



13・5・18(土)  
南NEWS NO13

## 第11回 JFA 関東ガールズ8大会 東京都大会予選リーグ

(4/21 青梅新町小)

●南八王子 対 青梅新町 0-1 (前半0-0)

テーマ 1対1、攻守の切り替えを速く

今年最初の公式戦が、強豪の青梅新町FCということもあり、まず失点しないように、小澤Mさんと村田さんの技術の高い2人をセンターバックに置きました。また、中盤のプレスで負けないことと、攻守の切り替えを速くすることをテーマとしました。

個人のスキルの高さでは、南八の方が高いと思いましたが、当たりを含めたボールへの寄せ、1対1の強さで負けることが多く、なかなかボールを保持できません。ボールを持って、早い寄せで自由にさせて貰えず、

効果的な攻撃はほとんどできませんでした。それでも小澤さんの守備範囲が広く、相手に決定的場面を作らせずに前半を終えます。

後半ですが、相手の出方も判りましたし、DFに大きい子がいるものの、それほど固い守備とは思えなかったので、村田さんの中盤に上げて、ボール支配率を高めようと思いました。確かにボールは奪えるようになりましたが、上手くつなげません。村田さん、片寄さん、漆間さんたちの距離が短すぎて、スペースを作れなかったからです。キーパー飯島さん、そして小沢Mさん、平山さんのセンターバックも良く踏ん張っていましたが、10分過ぎに右サイドから放り込まれたクロスの処理をもたついている間に、相手に飛びこまれて、失点してしまいました。反撃としては、途中からトップに入った荒木さんが、ボールによく食らいついて、相手を何度か慌てさせてくれましたが、決定的場面は作れず、そのままゲームセット。初戦は落としてしまいましたが、交替選手を含めて、成長も感じた次につながる試合でした。

○南八王子 対 内藤新宿 5-0 (前半1-0)

テーマ 1対1、攻守の切り替えを速く

得点者 片寄さん(2)、伊藤Kさん、村田さん、小沢Mさん

始めて対戦する相手でしたが、落ち着いて持ち味を發揮してくれた試合でした。

1点目は片寄さんのドリブル突破による個人技の得点でしたが、その直後にあった村田さんの左サイド突破後、速いクロスで片寄さんがダイレクトで合わせた場面は得点にならなかったものの、技術の高さを感じました。

前半は、1点止まりでしたが、後半はさらに持ち味を發揮します。片寄さんのワンツーやスルーパスだけでなく、小沢Mさんの得点のようなドリブル突破、そして伊藤Kさんのようにゴール前に飛び込みこぼれ球を押し込むなど、積極的にゴールを目指すプレーが多く見られました。

初日の1勝1敗はまあまあのできというところでしょうか。どんどん調子上げて行ってほしいと思います。

<以上、飛田コーチ>

b y 飛田コーチ



(4/29 創価小)

○南八王子 対 創価 3-0 (前半1-0)

テーマ 1対1で負けない

得点者 片寄さん、漆間さん、伊藤Kさん

前半6分、片寄さんがボールを奪うとそのままドリブルで持ち込みデフェンス

をかわしてシュート。後半2分、片寄さんが中盤でボールをキープして村田さんへパス。村田さんがドリブルで持ち込み右サイドバックの漆間さんへスルーパス、サイドを上がった漆間さんが決めて得点。後半13分シュートしたボールをゴールキーパーがはじいたところを伊藤(楓)さんが押し込んで得点。

試合は矢久保さん平山さんのバックラインを中心に右から左、左から右とボールが動き両サイドバックの漆間さんと曾根さんのドリブルでのサイド攻撃がめだちました。

○南八王子 対 桜丘 9-0 (前半4-0)

テーマ 1対1で負けない

得点者 片寄さん(4)、山宮さん(2)、伊藤Kさん(2)、漆間さん

前半1分、片寄さんがボールを奪うとそのままドリブルでデフェンスをかわしてシュート。前半6分、村田さんからのパスを受けた片寄さんがドリブルでデフェンスをかわしてシュート。前半10分片寄さんがゴール前の混戦からシュート。前半15分曾根さんのシュートをゴールキーパーがはじいたボールを片寄さんが押し込んで得点。後半1分村田さんからのパスを漆間さんが右サイドをドリブルであがりゴール前へ折り返すと逆サイドを上がってきた山宮さんが合わせて得点。

後半2分村田さんのリターンパスを漆間さんがシュート。後半3分伊藤(楓)さんがボールを奪うとドリブルでもちこみシュート。後半6分ゴールキーパーがはじいたボールを伊藤(楓)さんが押し込んで得点。後半14分山宮さんがボールを奪うとドリブルでもちこみゴール左の角度のないシュートを決めて得点。

この試合はなんといっても、後半から出場した山宮さんと伊藤(楓)さんの活躍でした。特に試合終了まぎわの山宮さんの得点はペナルティエリアでデフェンスに囲まれても、ボールをキープして一瞬のチャンスをのがさないシュート(角度のない難しいシュート)はすばらしいプレイでした。



○南八王子 対 馬橋 3-1 (前半1-1)

テーマ 1対1で負けない

得点者 片寄さん(2)、平山さん

前半6分、片寄さんがゴール前の混戦からシュート。前半8分に右サイドからの折り返されたボールを決められ失点。後半10分、片寄さんがゴールキックをカットしてドリブルでデフェンスをかわしてシュート。後半14分、平山さんが味方クリアボールをトラップしそのままドリブルで持ち込み冷静にゴールへ蹴りこみ得点。

3試合目ということもありかなり疲労もあったと思います。相手のプレスも早く、前の2試合のようにボールを回すことができなかつたようです。今日のはじめでの失点ということもありこのままずると守りに入ってしまうのかなとおもいましたが後半の気持ちを切り替えてのねばり強いプレイは良かったと思います。相手をつきはなす平山さんのシュートには感動しました。

試合前のめあては「1対1で負けない」で試合にのぞみました。デフェンスの子も果敢にボールをキープして前に出ようとする姿勢が試合に出ていました。攻撃もワンツーをつかったり、後でボールを回して逆サイドから攻撃したりと自分たちで考えるプレイが試合に出ていたと思います。ただ気がかりなのはコーナーキックです。せっかくゴール前にいいチャンスボールが来るのに、誰もさわることができません。これを頭、または手以外の身体でさわることができればもっと得点のチャンスが増えると思います。

3試合戦って体力的にもきつかったと思います。6年生が3人しかいなく5年生主体で戦いました。残す試合は後2試合です。強豪チームとの対戦ですが今日のような試合ができるようがんばりましょう。

b y 斎藤コーチ

矢上先生  
昨日の歓喜とは反対に、関東ガールズエイト大会で中央大会出場を逃してしまいました。  
強豪の青梅新町に加え、足立区や練馬区の4種の選抜チームが加わった死のリーグとは、分かっていたのですが、それらに相手とは全て1点差で負けてしまい、接戦をものできなかったことが原因です。夏に向けて、さらにレベルアップを目指します。

## 第11回 JFA 関東ガールズ8大会 東京都大会予選リーグ グループリーグ (5/6 大泉公園)

### ●南八王子 対 ROSSA 1-2 (前半0-0)

テーマ 判断を速く、攻守の切り替えを速く

得点者 OG

引き分けでも中央大会出場が決まる試合でした。  
前半は果敢に攻め、南八らしいドリブルと細かいパスをつなぐテンポの良い攻撃がたくさん見られました。もっとも惜しい場面が前半ロスタイム。相手のバックパスをキーパーがキャッチしたことによるゴール前直前の関節フリーキック。これを決められれば流れを大きく引き寄せられるところでしたが、DFにはじかれてしまいます。

後半、相手のエースの動きを抑えるように指示しましたが、一度はスルーパスを通され、二度目はコーナーキックからアシストとなるパスを出されて失点してしまいます。

最後の反撃からOGを誘い、1点を返しますが試合終了。

残念ながら中央大会出場はなりませんでした。

今日の2試合は共に決定的場面を決められなかったことが敗因の1つになっています。やっているサッカーは間違いなく通用していますので、次の大会までに何とか得点力を上げられるようにしよう。

### ●南八王子 対 KAISHIN 0-1 (前半0-0)

テーマ 判断を速く、攻守の切り替えを速く

決める時に決めないと大切な勝負を落とすという典型的な試合となりました。

前半はテーマ通り、攻守の切り替えが速く、ワントップの漆間さんにボールが入ると、相手DFの裏に飛び出す味方へのスルーパスが通り、3回キーパーと1対1の場面を作れましたが、シュートの精度が低く先取点を決められませんでした。対して、気を付けなければならない相手のエースにたった一度のチャンスを与えただけですが、見事なロングシュートを決められてこれが決勝点となりました。

力の差はわずかですが、「決定力」の違いが明暗を分けた試合となりました。

b y 飛田コーチ